

生ごみ減量アドバイザー養成講座

～生ごみの自家処理(堆肥化)の推進と資源循環による持続可能な地域づくりのために～

家庭から出る生ごみは、可燃ごみの約4割を占めています。また、1年間に家庭から発生する食品ロス(まだ食べられるのに廃棄される食品)は200～300万トンにのぼります。

この講座は、生ごみの減量と有効活用を図るため、各地域で普及啓発を推進する人材「生ごみ減量アドバイザー」の養成を目指しています。

講座では、食品ロスの削減と生ごみの減量及びその有効活用(堆肥化と土壌)などについて学ぶことができます。修了後、「長野市生ごみ減量アドバイザー」に登録申請いただきますと、各地域で開催される講座に講師として派遣され、地域における生ごみ減量のリーダーとしてご活躍いただきます。

と き 平成31年5月7日(火)、27日(月)、6月11日(火)、7月2日(火)、9日(火)の全5回 午前9時～12時(7月2日は10時～12時)

と ころ 長野市ふれあい福祉センター(長野市芸術館東隣り)

受 講 料 3,000円(テキスト代、生ごみ堆肥化基材代等含む)

定 員 20人(先着順)※市内在住で、原則全5回受講できる人

内 容 食品ロスの削減、生ごみの減量、生ごみ堆肥化の基礎・実践ほか(裏面参照)

申し込み 4月10日(水)までに裏面の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、NPO法人みどりの市民(下記)へお申し込みください。



お申込み・お問合せ先

NPO法人みどりの市民

〒380-8553 長野市若里4-17-1信州大学工学部
UFOながの高木研究室内
TEL・FAX 026-269-5092
E-mail midorit18@shinshu-u.ac.jp

ふれあい福祉センターにお車で越しの際は、できるだけ第3駐車場 または 緑町立体駐車場をご利用ください。

駐車券は、各講座日の当日、会場で認証処理をさせていただきます。駐車券を会場までお持ちください。

※ 踏切は一方通行ですのでご注意ください。

「長野市生ごみ減量アドバイザー養成講座」日程及び概要

会場：長野市ふれあい福祉センター

	とき	タイトル	講座内容	予定講師（敬称略）
1	5月7日（火） 9時～12時	ガイダンス	生ごみ減量アドバイザーに及び講座について	みどりの市民
		長野市のごみ処理の現状	ごみ問題の基本的考え方と長野市のごみ処理の現状について	長野市 （環境部生活環境課）
		箱膳から学ぶ （堆肥化する前に）	日本の食文化のルーツである箱膳から 生ごみの減量、堆肥化の精神について	池田 玲子
		生ごみの堆肥化の基礎と実践Ⅰ （段ボール堆肥）	【実践】 庭や畑のない集合住宅などでの生ごみの堆肥化について	生ごみ減量アドバイザー
2	5月27日（月） 9時～12時	生ごみの堆肥化の実践Ⅱ	段ボール箱による堆肥化の方法	4月以降ご案内
		生ごみ堆肥と土壌	土の中の微生物と生ごみ堆肥	
3	6月11日（火） 9時～12時	生ごみの堆肥化の実践 （コンポストを使って）	【講義・実践】 生ごみの堆肥化 土作りによる野菜づくりの実践から学ぶ	細井 千重子
		生ごみ堆肥を使って野菜作り	【講義・実践】 生ごみ堆肥を活用した野菜作りの方法を学ぶ	
4	7月2日（火） 10時～12時	家庭ごみと食品ロス	家庭ごみと生ごみ日本の食品ロスについて	4月以降ご案内
5	7月9日（火） 9時～12時	地球温暖化とごみ問題	地球温暖化防止のために今何が求められているのか、 また、ごみ問題との関わりについて	高木 直樹 （信州大学工学部教授）
		まとめと修了式	アドバイザーとしての役割 （コミュニケーションと講座の進め方）について 実践発表後に修了証交付	みどりの市民 長野市生活課

お申込み・お問合せ先 **NPO法人みどりの市民**
〒380-8553 長野市若里4-17-1信州大学工学部UFOながの高木研究室
TEL・FAX 026-269-5092 E-mail midorit18@shinshu-u.ac.jp



きりとり

（ふりがな）	
お名前	
ご住所	〒 -
ご連絡先	TEL&FAX (携帯電話) E-mail
所属団体	

備考（生ごみの堆肥化等で実践されていることがありましたらご記入ください。）